

講演

「対話こそ共生社会を開くカギ」



大胡田 誠氏 おおごだ法律事務所／弁護士

1977年静岡県生まれ。先天性緑内障により12歳で失明する。
筑波大学付属盲学校の中学部・高等部を卒業後、慶應義塾大学法学部を経て、慶應義塾大学大学院法務研究科（法科大学院）へと進む。2006年、司法試験に合格し、2007年弁護士登録（第一東京弁護士会）。全盲で司法試験に合格した日本で3人目の弁護士になった。
2007年～2013年、渋谷シビック法律事務所に勤務。
2013年～2019年、弁護士法人つくし総合法律事務所に勤務。
2019年9月、東京都港区白金台におおごだ法律事務所を開設。一般民事事件や家事事件、企業法務に加え、障害者の人権問題にも積極的に取り組んでいる。
2021年、国家資格キャリアコンサルタント取得。
趣味はマラソン。伴走者とともにニューヨーク・シティマラソン、東京マラソン、霞ヶ浦マラソンなどに出場し完走した。
著書「全盲の僕が弁護士になった理由～あきらめない心の鍛え方」（日系BP社）は、2014年、松坂桃李主演でドラマ化され大きな反響を呼んだ。その他の著書に、「今日からできる障害者雇用」（共著、弘文堂）、妻、大石亜矢子との共著「決断。全盲のふたりが家族をつくるとき」（中央公論新社）などがある。近著は、「コロナ危機を生き抜くための心のワクチン～全盲弁護士の智慧と言葉」（ワニブックス）。

対談

増田 樹郎氏 × 大胡田 誠氏 「地域共生社会を目指すために」



増田 樹郎氏 静岡福祉大学 学長／愛知教育大学 名誉教授

1951年生まれ
2015年4月 愛知教育大学 名誉教授（現職）
2019年4月 静岡福祉大学 教授
2022年4月 静岡福祉大学 学長（現職）
社会福祉学（原論）を専門とするかたわら、ケアマネジメント論や臨床哲学などを研究している。
著書・論文「ケアマネジャーのためのアセスメント能力を高める実践シート」（黎明書房）、「〈意思決定〉支援の課題と展望」（浜松成年後見センター・みずほ福祉助成財団）。

申込

二次元コードをスマートフォンで読み取り、「第5回しずおか地域共生フォーラム」参加申込フォームより申してください。

申込締切

2026.
11.10 Tue



※申込は先着順です。定員を超え、参加をお断りする場合のみご連絡いたします。

手話通訳

手話通訳あります。車イスの利用など、必要な配慮があれば申込時にお知らせください。

【個人情報の取り扱いについて】

本研修の参加申込を通じて取得した個人情報は、静岡県社会福祉士会が定めるプライバシーポリシー（個人情報保護に関する方針）に基づき取り扱います。

会場

江崎ホール

（静岡市葵区七間町 8-20）

静岡駅北口より徒歩約10分。
ファミリーマート静岡青葉通り店様隣。
毎日江崎ビル9階。



専用駐車場はございません。お近くの一般有料駐車場をご利用ください。



問合せ

一般社団法人静岡県社会福祉士会

静岡県社会福祉士会は、ソーシャルワーカーの国家資格である社会福祉士資格を有する者で組織する職能団体です。

〒420-0856

静岡市葵区駿府町 1-70 静岡県総合社会福祉会館シズウエル 4 階

☎ 054-252-9877

☎ 054-252-0016

✉ shizuokacsw@yr.tnc.ne.jp

社会福祉士会
HPはこちら！

